



OGORI TOWN

広報  
No.678

# お菓子

1月

平成16年1月9日発行



## ほら、釣れたよっ！

11月28日、子育てサークル交流会が町保健福祉センターで開かれました。町内9つの子育てサークルが集まり子育ての輪を広げようと、町母子保健推進協議会（田村美代子会長）が年に1度開いているものです。約180人の親子が集まり、手形や写真を取るコーナーやバルーンアート、お菓子釣りゲームを楽しみました。

## 主な内容

- ・町長・議長年頭あいさつ
- ・第7回山頭火フォトコンテスト結果発表
- ・全国地区衛生組織連合会会長表彰など
- ・全国花いっぱいコンクールの表彰
- ・男女共同参画を考えるシンポジウム
- ・人権を考える集い
- ・平成16年度 保育園入園児募集
- ・第7回小郡町音楽フェスティバル



# 年頭あいさつ



小郡町長  
岩城 精二

## 輝かしい新年を迎えて

輝かしい新年を迎えるにあたり、町民の皆様にご挨拶として新春のご祝詞を申し上げます。

さて、昨年は、イラク戦争のほつ発、SARSの流行など、世界を揺るがす大きな事件が続いて起こりました。また、わが国においても、子どもや青少年を巻き込む凶悪犯罪に始まり、ネット心中、オレオレ詐欺から農作物盗難被害など気分の暗くなる事件ばかりが続きました。

一方、経済面では、まだまだ景気の低迷が続いているものの、株価がいくぶん回復するなど、わずかながら明るい兆しが見られたことは、今年以降の社会経済情勢の好転に多少なりとも望みを持たせるものと感じております。

このような状況の下、昨年の小郡町はといいますと、県中部二市四町による法定合併協議会を設置し、地方分権・都市間競争の時代に向け、夢と活力にあふれる地域振興を目指して新県都創造の協議を開始いたしました。また、長年の悲願でもありました「のぞみ号」の停車を、小郡駅から新山口駅への駅名改称という苦渋の決断ではありましたが実現を見ることのできました。今後は名実ともに山口県の表玄関として、人・物・文化の交流を図り、さらなる発展を実現させてまいらなければならないと考えております。また、厳しい経済環境のなかではあり

ましたが、小郡小学校の学校施設改築、大正通り商店街の活性化事業として空き店舗利用によるプチミニショップ事業の展開、シルバー人材センターの設立、ロケットタウンのオープン、高齢者優良賃貸住宅事業、出前講座の実践などの施策に取り組んでまいりました。

本年につきましても、引き続き県勢の発展をリードする県中央核都市づくりに向け協議を進めていくとともに、小郡駅前第三土地区画整理事業の推進やそれに伴う円形公園（仮称）の整備および下水道事業など、厳しい財政状況ではありますが、効率的な行財政運営に努め、計画的に町政を進めてまいり所存でございます。

中国から伝わった言葉に、「曹源の一滴水」という言葉があります。曹源とは、中国・曹溪の上流の源流を言い、この源流の山から流れ出る一滴の水が、そこに小川をつくり、大河となってやがて天下を潤すというものであります。一滴水は大海の源水であります。厳しい時代だからこそ、町民の皆様おひとりおひとりと、知恵を結集し、協働して繁栄ある地域社会を構築していかなければならないと考えておりますので、皆様方のよりいっそうのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



# 町長・議長



小郡町議会議長  
河村 秀夫

## 開かれた議会を目指して

新年明けましておめでとうございます。平成16年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様は謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年11月の町議会議員選挙後、初めて開催されました臨時議会におきまして、議員の方々のご推挙により、議長の要職に就くことになりました。私にとって誠に身に余る光栄でございます。浅学非才の私はその器ではないことをよく承知いたしておりますが、就任したからには一身を挺して（たいして）そのご厚志にお報いする覚悟であります。

また、議会運営につきましては、不偏不党・公正無私を堅持いたしますことを、ここにお誓い申しあげる次第でございます。なにとぞ皆様方の手厚いご支援とご鞭撻（べんたつ）を賜りますようお願い申し上げます。さて、国外ではテロによる悲惨な事件が後を絶たず、一日も早い平和の訪れを願うところであります。国内では、地方自治体行政が戦後最大の転換期を迎え、三位一体の改革による国から地方への税源移譲を始めとする真の分権型社会の確立に向けた取り組みや、そして、何よりも平成の大合併とも言われる市町村合併問題もいよいよ来年に直面しており、本町も二市四町での県央部合併協議会において様々な協議を重ねてきているところでございます。

町財政におきましては、日本経済の長期にわたる景気の低迷により、歳入の根幹である税収の落ち込みが年々財政状況を圧迫しており、一刻も早い日本経済の回復を切に望むところであります。

そうした財政事情ではありますが、教育施設の整備、駅前第三土地区画整理事業および下水道事業等の推進も計画どおり進んでおり、着実に「夢と輝きにあふれるまちづくり」が進められております。議会といたしましても、町民の皆様方の代表機関として、行財政運営の責任を担っているところであり、議会での決定が町民の皆様方の生活を左右することから、その果たす役割がますます重要となつてきているところであります。

議会におきましても、さらなる活性化を図りながら、開かれた議会を目指し、昨年は議会の開催日、インターネットによる会議録および一般質問者の質問要旨等の公表を開始しているところであります。

今後も広く町民の皆様方のご意見ご提言を賜りながら、全力で議会活動に取り組む覚悟であります。

どうか、本年も相変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。



## 第7回

# 山頭火フォトコンテスト

最優秀 其中庵賞

谷口喜代子さん(大阪府)

餓えて鳴きよる猫に与へるものがない



▲審査風景

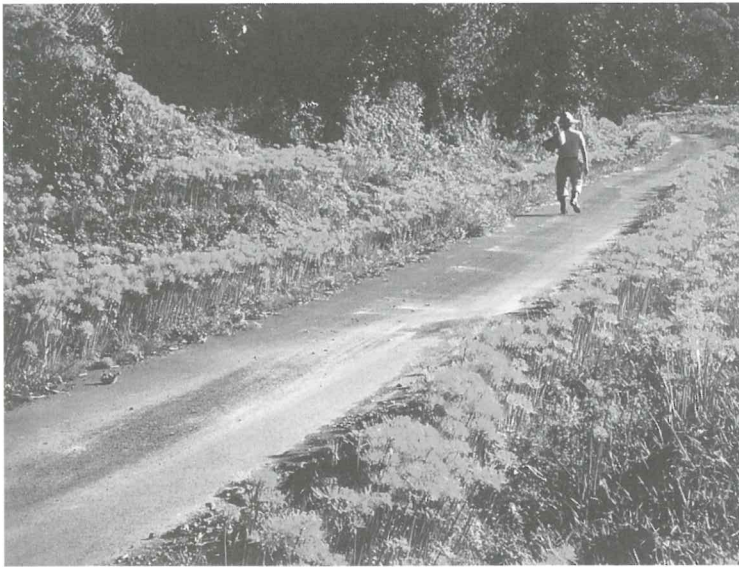
町文化資料館で、入賞作品展を1月10日から2月1日まで開催します。ぜひご覧ください。

審査は11月21日、町文化資料館で写真家・下瀬信雄さん(萩市在住)等により行われました。今年は特にバラエティーに富んだ力作が多く、3次審査まで行い入賞作品23点を選びました。最優秀賞は大阪府から応募された谷口さんが受賞されました。町内からは藤田正嗣<sup>まさし</sup>さん(入選・明治東)と利重和行さん(佳作・大正下)が選ばれ、小郡町の写真芸術の高さがうかがえます。

全国各地から2996点

第7回山頭火フォトコンテストには、北海道から鹿児島県まで34都道府県から、過去最多の152人296点の応募がありました。





## 優秀 柿の葉賞

向井田稔雄さん(下関市)

歩きつづける

彼岸花咲きつづける

## 優秀 草木塔賞

竹中勝治さん(下関市)

ふね  
汽笛とならんであるく  
早春の白波



下瀬信雄 審査員

写真家。写真雑誌などを中心に活動が続ける。1980年萩市芸術文化奨励賞、1990年日本写真協会新人賞を受賞。主な著作に写真集「萩の日々」などがある。

### 審査を終えて

全国から応募された作品はバラエティに富み、レベルの高い作品が多く、どれが上位になってもおかしくないほどであった。

はじめに目にする句を題材とした写真も多く、山頭火の奥深さを改めて知らされることもあった。しかも今までにならぬ新しい被写体も多くとり上げられている。

選考会はかなり難航したが、最優秀に「餓えて鳴きよる猫に与へるものがない」が決まった。今では珍しくなった土間やかまどの中に小猫を配し、セピア色の単色で光の感じもよく、何かなつかしい感じをよく表現している。優秀の「歩きつづける彼岸花咲きつづける」と「汽笛とならんであるく早春の白波」は、ともに力強く美しい写真で最後まで最優秀を争った。

おしくも選をのがした作品も良いものが多い。作品群のひろがりには今後も大いに期待したい。

### 入選・佳作者(敬称略)

入選・鉢の子賞 里村恵子(和歌山県)、入選・山行水行賞 藤田正嗣(小郡町)、入選・雑草風景賞 能見國高(宇部市)、入選・弧寒賞 三井裕子(愛媛県)、入選・鴉賞 松永常男(宇部市)、佳作 野上昭一(大分県)、利重和行(小郡町)、丹治道朗(岡山県)、桶田敏治(宇部市)、清水保男(大阪府)、吉田茂夫(千葉県)、菅原孟(神奈川県)、松本英晴(奈良県)、大嶋幸光(神奈川県)、関根範子(茨城県)、楠忍(大分県)、井町三勇男(萩市)、恩田英郎(東京都)、遠田誠也(埼玉県)、米井弘子(千葉県)



# 表彰おめでとうございます



11月20日、21日、岡山県岡山市で第7回地域保健全国大会が開催されました。地区衛生組織活動に顕著な功績のあった団体に対して表彰が行われ、金堀区が全国地区衛生組織連合会会長から地区衛生組織活動功労地区として表彰されました。(写真は表彰式に出席された前田 満区長)

金堀区自治会

社団法人全国地区衛生組織連合会会長表彰(地区衛生組織活動功労地区)



11月11日、第45回快適な環境づくり山口県大会が小野田市で開催されました。永年にわたり、それぞれの地域で快適な環境づくり等に顕著な功績のあった団体に対して表彰が行われ、新町東上区が清掃美化優良団体として、柏崎区・大江町区が快適な環境づくり模範地区として、表彰されました。また、他団体表彰披露として、金堀区の全国地区衛生組織連合会会長表彰が披露されました。(写真右から)前田 満金堀区長、岸 良男 新町東上区衛生部長、田中 享柏崎区長

金堀区自治会

全国地区衛生組織連合会会長表彰(地区衛生組織活動功労地区)

他団体表彰披露

柏崎区自治会、大江町区自治会

山口県環境生活功労者知事表彰(清掃美化優良団体)

新町東上区自治会

## 花いっぱいコンクール 町内初の全国入賞

## 新町東公民館 グリーンサークル

花の育成を通じて、地域と人を育てる「第40回全国花いっぱいコンクール」の中央審査が開かれ、新町東公民館のグリーンサークルが職場・地域の部で「毎日新聞社賞」に選ばれ、また、県の地方審査でも職場・地域の部「最優秀賞」に選ばれました。

グリーンサークルの会は、地区の老人会の方38人が参加されて、新町バス停前の花壇をいつも花いっぱいにされています。苗を買うのではなく種をまいて育てられ、花壇はさまざまな特技がある人が集ま



って作った手作りのものです。

水やり当番や、月に1度集まったの草取り、四季ごとに花を入れ替えたりと、日ごろの作業は大変ですが、みんなで協力されてがんばっておられます。

代表の神保恒周さんは「みんなで協力した結果で、感謝しています。県道沿いで目立つので、遠方から見に来られる方もおられます。皆さんの感想を聞くのはうれしいし、やりがいにもなります。来年も全国大会に出たいですね。」と受賞を喜ばれました。



男も女もスタートはいっしょ

## 男女共同参画を考えるシンポジウム開催

12月6日、町公民館でトーク「男も女もスタートはいっしょ」実行委員会（実施主体／小郡町女性団体連絡協議会 森本節子会長）による男女共同参画シンポジウムが開催され、約130人が参加しました。



「男も女もスタートはいっしょ」をテーマに山口県立大学の相原次男教授を進行役に、同大学のロバート・シャルコフ助教、防府市立佐波中学校の元永由美子教諭、ホテルを経営する石田光一郎氏、小郡町女性団体連絡協議会の森本節子会長をパネリストとして、意見が交わされました。

シャルコフさんは、自らの経験に基づいた家庭内での米国と日本の役割分担の違いを挙げ、「家庭での仕事の役割分担を決めつけないこと。手が空いている人が自ら進んですることが望ましい」と提案。

元永さんは、夫が育児休暇をとった時を振り返り、「夫婦関係の逆転を体験し、女だから、男だから、ということはない」と語られました。

石田さんは、経営者の立場から「男性と女性が職場の中で均等の割合でいる方がスムーズに運営できるように思うが、女性の社会進出に法制度が追いついていないのでは」と述べられました。

森本さんは、「まちづくりを考える時に一番大事なことは、男女がともに参加してつくりあげるという意識を持つことが重要」と、今までの活動を通して感じたことについて述べられました。

最後に、相原さんが「まずは、家庭の中で男性が家事や育児にどうかかわっていかを考えていただき、仕事をとるも、家庭をとるも、個人の自由な選択に基づいたうえで、男と女が助け合いながら、幸せな人生を送ってもらいたい」とまとめられました。

なお、当日は開作優子さんによるチェロ演奏や県内外で活躍する女性を紹介するビデオ放映もありました。

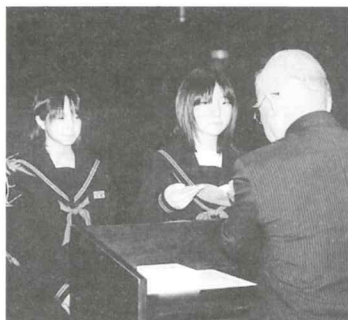
## 人権を考える集い

〜ひとりひとりの人権が守られる社会を〜

12月6日、町ふれあいセンターで「平成15年度小郡町人権を考える集い」が開催され、約100人が参加しました。

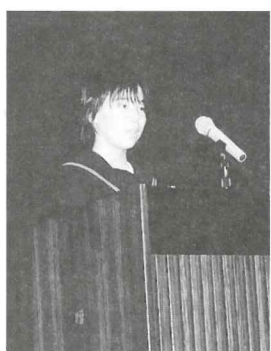
第1部は、さくらベルズの会の皆さんによるふれあいコンサートで幕開けしました。

主催者あいさつでは、「町人権教育推進協議会の小田稜亮会長が「人権が本場に尊重されて、初めて文明国家と言えます。名実ともに日本が世界に尊敬される国づくりをしないとダメです。」とあいさつ。岩城町長も「この集いを契機に、身近にある人権問題に気を付けていただくとともに、解決していただけるよう、おのおのの人格の醸成と行動力の向上に励まれるよう期待します。」とあいさつしました。



(写真右から) 成松さん、北村さん

続いて、小郡町人権啓発標語の部最優秀賞の成松園巴さん（小郡中1年）と、ポスターの部最優秀賞の北村美矩さん（小郡中1年）の表彰が行われました。また、奨励賞を受賞された原田二美さん（小郡中2年）が「どんな人にも大切な人権」の題で意見発表をしました。



原田さんが意見発表

第2部では、落語家・教育評論家の桂文喬さんが「考えよう！ことばと人権」と題して記念講演をされました。

身近な問題から、おもしろくわかりやすい語り口で「無神経、鈍感な人間が怖い。まず、大人が自分を律しましょう。それから、やってはいけないこと、言っていないことを子どもに伝えていきましょう。」と話され、人権教育でも家庭教育が重要であると訴えられました。



# 入園児募集



## 1. 保育所入所申込書・現況届受付期間

	受付期間	提出書類
在園中(町外保育園も含む)の方	平成16年1月5日(月)～16日(金)	保育所入所現況届等
4月から新規に入園希望の方	平成16年1月19日(月)～2月6日(金)	保育所入所申込書等
5月以降に入園を希望される方	4月から随時受付します。	保育所入所申込書等

## 2. 保育園のご案内

保育園名	町立 小郡保育園	町立 上郷保育園
住所	下郷 1628-18 (大正中)	上郷 3131-1 (新町西)
☎	(973) 0340	(973) 2561
定員	100名	
入所年齢	2歳～5歳 (当該年度4月1日現在)	
保育時間	平日 午前7:40～午後6:30 土曜 午前7:40～午後5:00	
給食	昼食 3歳未満児：完全給食 3歳以上児：副食給食 (主食持参)	
	おやつ 3歳未満児：午前1回、午後1回 3歳以上児：午後1回	
弁当	第 2 土 曜 日	
地図		

保育園名	町立 乳児保育園	私立 たんぽぽ会 たんぽぽ保育園
住所	下郷 2206-1 (矢足)	下郷 35-149 (尾崎)
☎	(973) 0476	(972) 7066
定員	60名	
入所年齢	0歳～2歳 (当該年度4月1日現在)	0歳～5歳 (当該年度4月1日現在)
保育時間	平日 午前7:40～午後6:30 土曜 午前7:40～午後5:00	平日・土曜 午前7:15～午後7:00
給食	0歳 離乳食・ミルク：午前1回、午後1回 果汁：午前1回	昼食 3歳未満児：完全給食 3歳以上児：副食給食 (主食持参)
	1, 2歳 昼食：完全給食 おやつ：午前1回、午後1回	おやつ 3歳未満児：午前1回、午後1回 3歳以上児：午後1回
弁当	第 2 土 曜 日	毎 週 火 曜 日
地図		





# 平成16年度 保育園

## 3. 入園条件

入園できる児童は、次のいずれかの理由により、児童を保育することができない場合です。ただし、父母以外に保育する人（65歳未満で就労されていない健康な人）がその家庭におられる場合は除きます。

- (1) **家庭外労働**・・・児童の保護者が常時昼間家庭外で仕事をもっているので、児童の保育ができない場合。（1日5時間以上、月20日程度であること。）
- (2) **家庭内労働**・・・児童の保護者が常時昼間日常家事以外の仕事をもっているので、児童の保育ができない場合。（1日5時間以上、月20日程度であること。）
- (3) **保護者の障害・病気又は出産等**・・・保護者が疾病や身体障害等による長期入院、通院をしている又は出産前後により児童の保育ができない場合。
- (4) **保護者の病人介護**・・・保護者が長期にわたり、病人や心身に障害がある人の介護に常時あたっているため、児童の保育ができない場合。
- (5) **家庭の災害**・・・火災、風水害、震災等で家屋が失われ復旧にあたる場合。

\* 注) 1. 入園の決定は、保育に欠ける程度の高い方から行います。

2. 保育に欠ける理由（就労等）が未定の場合は、受付ができません。

## 4. 施設名・所在地・入園できる年齢（4月1日現在）・定員

小郡町立	小郡保育園	大正中	☎ (973) 0340	2～5歳	100名
〃	上郷保育園	新町西	☎ (973) 2561	2～5歳	100名
〃	乳児保育園	矢足	☎ (973) 0476	0～2歳	60名
社会福祉法人	たんぼぼ保育園	尾崎	☎ (972) 7066	0～5歳	60名



\* 家庭での保育が困難な度合い、定員、また地域などを考慮し、希望の保育園に入園できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 5. 申込みに必要な書類

- (1) 保育所入所申込書（町保健福祉センター健康福祉課 児童福祉係に備え付けてあります。）
- (2) 保育することができない理由を証明する書類

\* 注) 65歳未満で同居されている人がいる場合は、その方の証明書も必要です。

事 項	必要 な 添 付 書 類
1. 給与所得の方 （専業専従者、パート就労等含む）	○平成15年分の源泉徴収票の写（勤務先発行のもの）または勤務先の就労証明書（証明書の用紙は、町保健福祉センター健康福祉課 児童福祉係にあります。） ○4月からの就労予定またはパート就労等で源泉徴収票のない方は、勤務先の就労証明書
2. 自営業・内職の方	○自営業等用就労証明書（証明書の用紙は、町保健福祉センター健康福祉課 児童福祉係にあります。）
3. 保護者が、疾病や身体障害等による長期入院、通院をしている場合	○医師の診断書または身体障害者手帳等の写
4. 保護者が長期にわたり、病人や心身に障害のある人の介護にあたるために児童の保育ができない場合	○病人等の方：医師の診断書または身体障害者手帳等の写。 ○介護する方：自営業等用就労証明書
5. 母親が出産のため児童の保育ができない場合	○医師の出産（予定）証明書または母子手帳の写。

## ■申込み・問合せ

町保健福祉センター健康福祉課 児童福祉係  
☎ (973) 8145



# 小郡町音楽フェスティバル 「音楽に親しみ・ふれあう祭典」

11月15日、町ふれあいセンターで第7回小郡町音楽フェスティバルが開催され、町内の4つの小中学校と2団体が出演、約400人の観客の前で日ごろの練習の成果を披露しました。



このフェスティバルは、(財)郵政互助会中国地方本部の協賛で小郡町音楽フェスティバル実行委員会が主体となり、毎年開いているものです。

町民の皆さんが広く音楽に親しみ、また、音楽を通して相互がふれあうことのできる祭典として行われています。

今回は、合奏の部(小中学校)と合唱の部(一般)の2部構成で行われました。

合奏の部では、小郡中、上郷小、小郡小、小郡南小の各学校の吹奏楽部が順に演奏を披露。「散歩道」、「童謡メドレー」、「ハリーポッターハイライト」、「世界に一つだけの花」などを演奏しました。また、「鉄腕アトム」や「ウルトラマン伝説」など懐かしいテンポある曲が演奏されたと、観客席からはどこから

ともなく手拍子が沸き起り、演奏者を盛り立てていました。次に行われた合唱の部では、「小郡フラウエンコール」と「コールなぎの木」により、「夏の思い出」、「わたしとことりとすずこ」などが披露されました。各コーラスグループが日ごろの練習の成果を大いに発揮。美しい歌声と音楽を愛する心が伝わってくる合唱の数々に、観客はしばし聴き入っていました。

プログラムの最後は、出演者と観客とが飾り付けのバルーンを手を持っていっしょに、「ピリッ」を合唱。参加者がひとつになつて、音楽フェスティバルを締めくくりました。



## 介護保険係から

### 確定申告に お使いください

次の項目すべてに該当される方には、認定書・証明書を発行します。申請してください。

#### ◆特別障害者認定書

(障害者控除に使用)

① 65歳以上の方

② 介護保険の要介護認定(要介護3以上)を受け、寝たきりで、身体障害者手帳の交付を受けていないなど、認定の要件に該当される方。

③ 本人またはその扶養者が所得税控除等の対象となる方。

#### ◆おむつ代の

医療費控除証明書

(医療費控除に使用)

① おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方。

(初めの方)は、医療機関が証明② 介護保険の要介護認定を受け、寝たきりで、尿失禁があるなど、証明の要件に該当される方。

③ 本人または扶養者が所得税控除等の対象となる方。

## 介護保険料の 納付証明書を郵送します

介護保険料は社会保険料として、税金の控除対象です。

◇納付書または口座振替で納付されている方には、町から1月下旬に納付証明書を郵送します。

なお、年度途中から年金天引きになられた方にも、納付証明書を郵送します。

◇年金から天引きされている方には、社会保険庁等から同じく1月下旬に送付される源泉徴収票に平成15年度分介護保険料額が表示してあります。

町からは納付証明書は郵送しません。

### 申請・問合せ

町高齢生活課 介護保険係

☎ (973) 8154





## 山頭火の句

### 毛筆展

#### 作品募集

強い人気にも、お年寄りにも根

学生や中学生の皆さんも、毛筆を通して句に接して、句を親しみ、山頭火の人柄や生き方に触れてみませんか。参加賞を用意して待っています。

なお、出品された作品は、2月20日(金)から29日(日)まで当館のギャラリーで開催する、「山頭火の句毛筆展」に全員の作品を展示します。

対象者 小郡町近郊の小学生と中学生

## 作品展・常設展のご案内

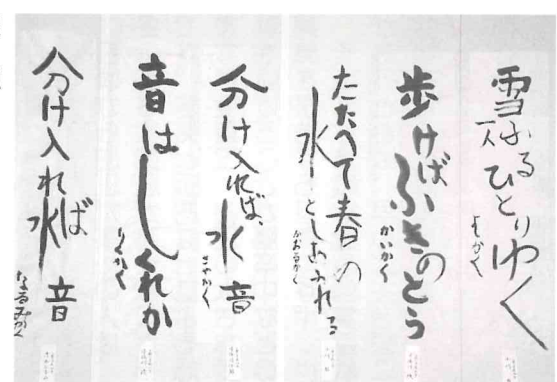
休館日 年始・毎週月曜日・祝日  
1月の休館日 1・5・12・13・19・26  
開館時間 9時から16時30分まで

1/10(土) ～2/1(日)	第7回山頭火フォトコンテスト 入賞作品展(企画展)
2/6(金) ～2/8(日)	第40回公募写真展 山口二科会写真部山口支部

- 1階 種田山頭火作品、資料展示
- 2階 彫刻家、河内山賢祐作品展  
ふるさとの生活文化(民具資料)  
ふるさと文化(遺跡・歴史・人物・文化)

作品展示に「ギャラリー」をご利用ください。  
問合せ先 小郡町文化資料館 ☎973-7071

昨年の出品作品の一部



#### 課題

「何を求める風の中ゆく」

「すなほに咲いて白い花なり」

「窓あけて窓いつばいの春」

「ほつかり覚めて雪」

「こころおちつけば水の音」

右の句の中から一句を選んで、山頭火になったつもりで、自由に楽しく書いてください。

作品には、学校名、学年、名前を書いてください。

用紙 半切(条幅半紙34×135cm)または書き初め用半紙(24×100cm)

締切日 2月12日(木)

提出および問合せ先

小郡町文化資料館

☎(973) 7071

## 入館者数15万人突破!



12月3日、平成6年に開館した町文化資料館の入館者数が15万人を越えました。

記念の15万人目となった原田秀明さん(小野田市)には、藤田則生館長から記念品が贈られました。職員の拍手で迎えられた原田さんは、びっくりされた様子で「版画展を見に来ました。何度も訪れており、光栄の限りです。」と話されました。



## 12/3 モーびつくり!

八木豊さん(前畑)のお宅に、子どものイノシシが現れました。

おもしろいことに、イノシシは牛を親のように思っているのか、周りから離れようとせず、牛は少し迷惑気味の様子。

八木さんも、「いたずらをするイノシシはよく見かけますが、こういうのは初めて」と驚かれていました。



# 冬の暮らしのポイント

冷たい風が吹き荒れ、寒さが厳しい冬。なかでも脳卒中は冬に多い病気です。急激な温度差は、血圧の上昇を招き、脳卒中の危険を高めます。暮らしのなかの一工夫で、元気に冬を過しましょう。

**温かい部屋から寒い部屋に移動するときには…**

**深呼吸をする。**

血圧の上昇が抑えられ、また、血液の中に酸素が蓄えられるために、血管への負担が軽減されます。

**お風呂に入るときは…**

**脱衣所を暖かくし、お湯は38〜40℃くらいのぬるめ。**

冬の浴室は10℃以下になることも。寒い時期に多い入浴中の突然死は、この温度差による血圧上昇が原因の場合も多くあります。



**部屋を温めるときは…**

**こたつではなく、全体暖房にします。**

暖房を強くしすぎず、温度設定を低めにして、すべての部屋に暖かい空気を回すようにしましょう。寒気が集まる床面には、じゅうたんやホットカーペットを敷きましょう。また窓のカーテンを二重にするのもおすすめです。



**外出するときには…**

**防寒コートを着用しましょう。**

寒気が忍び込みやすい襟元はマフラーで、そで口は手袋で防寒しましょう。冷たい空気はマスク



**トイレに行くときは…**

**トイレの冷気を避けて、いきみをなくしましょう。**

トイレは夜間も暖かくしておきます。便秘をしないように、また、いきまなくてもすむように、日頃から食物繊維を多く含む食品・水分を取るようにしましょう。



日頃から血圧が高めの人は、冬の寒さで血圧が高くなりがちです。寒気と暖房などによる急激な温度差で、血圧の大きな変動を避けることが脳卒中などの病気を予防する基本です。そして、普段と違う自覚症状があるときは、早めに主治医に相談することが大切です。

問合せ

町健康福祉課 健康係

☎ (973) 8147

## 今も現役の助産師さん

山根正美さん(84歳)

## はっらっ人生 いきいきシルバー人

山根正美さん(長谷)は、60年にわたり助産師として、1万人以上の出産に立ち会ってこられました。

このたび、その功績により母子保健家族計画全国大会において、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

日ごろ、独り暮らしで、仕事柄、食生活が不規則にもかかわらず、いたって元気な山根さん。現在も現役として、昼夜を問わず陣痛が始まれば駆けつけておられます。

笑顔の絶えない山根さんは、「趣味は仕事です。」とおっしゃるほど、助産師の仕事に生きがいを持っておられます。





# 予防接種

☆小学生以降の予防接種

個人通知している予防接種は、もうお済みですか？

小学生・中学生の予防接種は、乳幼児期の予防接種から時期が空いているので、うっかりしていると接種時期を逃してしまいうことも…

小郡町では、接種時期になると保護者あてに個人通知を郵送しています。

次の学年の方で個人通知が届いていない場合は、健康係までご連絡ください。

## 小学生の予防接種

### 小学4年生

日本脳炎2期の予防接種を受けるのに望ましい学年です。

対象年齢 9歳以上～13歳未満  
接種回数 1回

通知時期 4～5月

### 小学6年生

DT（ジフテリア・破傷風）2期の予防接種を受けるのに望ましい時期です。

対象年齢 11歳以上～13歳未満  
接種回数 1回

通知時期 4～5月

乳幼児期に4回受けたDPT（ジフテリア・百日咳・破傷風）の最後の追加接種です。

小学6年生で受けるときは、百日咳のワクチンを除いたものになります。

## 中学生の予防接種

### 中学2年生

日本脳炎3期の予防接種を受けるのに望ましい学年です。

対象年齢 14歳・15歳  
通知時期 14歳になった翌月

日本脳炎の最後の追加接種です。

接種期間は十分ありますが、後回しにすると忘れてしまうこともあります。確実な免疫をつくるには、決められたとおりに接種することが大切です。

通知が届いたら、早めに予防接種の計画を立てて、体調のよいときに実施医療機関に受けに行きましょう。

※必ず保護者の方と一緒に受診してください。



## 予防接種実施医療機関の広域化について

平成15年度から、予防接種が県内の実施医療機関で受けられることになりました。

実施医療機関の数が大変に多いため、一覧表にできませんが、健康係まで問い合わせただければ実施医療機関の確認ができます。

### 問合せ

町健康福祉課 健康係

☎ (973) 8147  
FAX (973) 8280  
Eメール

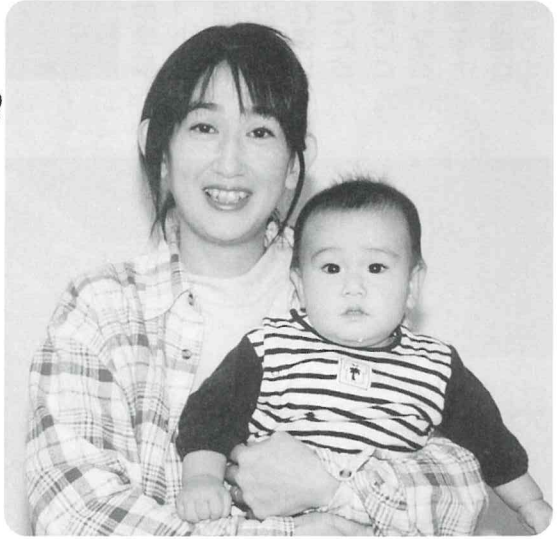
kenkou@town-ogori.jp

## ▽水津啓人くん（新町東上）

H15. 6. 10生まれ  
「人の痛みのわかる  
優しい男の子になってね!」と  
お母さんの由美さん



こんにちは  
赤ちゃん



## △栗林光輔くん（津市下）

H15. 5. 4生まれ  
「人を思いやり、<sup>いのち</sup>生命あるものを  
大切にする優しい子になってね!」と  
お母さんの由夏さん



## ホテルを きれいな川で迎えよう



11月23日、四十八瀬川の泉福寺橋から柳井田橋の間で、清掃作業が行われました。「四十八瀬川をきれいにする会」(野村忠登副会長)が河川の美化とホテルが住みやすい川を守ろうと年3回行っているものです。肌寒い天気のため、会員約25人が草刈り機やかまなどを使って土手の雑草を刈ったり、川沿いのゴミを拾うなど、約2時間の清掃に汗を流されました。



## リズムにのって

11月14日、町内4つの小中学校で一斉参観日がありました。小郡南小学校(小田邦和校長 児童数478人)では校内音楽会が開かれ、保護者を中心に約200人が訪れました。子どもたちは、学年ごとに合唱や合奏を披露。かわい踊りと振り付けの曲では会場の笑いを誘うなど、日ごろの練習の成果を十分に発揮して、大きな拍手を送られていました。



## 祝 開館20周年

新町西区公民館が現在地に新築されて20周年を迎えたのを記念して、11月16日に公民館まつりと記念式典がありました。館内では書画や写真、生け花など区民の作品展と「四十八瀬川をきれいにする会」写真展が開催され、広場では野菜・農産物等の即売、婦人会のバザー、消防団による消防車の試乗や消火器を使つての消火体験など、多彩な催しが行われました。





## 大正通り商店街に どっと人出

商店街の活性化につなげようと、11月23日、大正通り商店街で初めてのフリーマーケット「小郡大正通りのぞみ市」が開催されました。歩行者天国になった通りには、野菜直売市や古着、雑貨など45店舗が出店、掘り出し物を求める多くの人でにぎわいました。また、つきたてのもちが無料で配られたり、山頭火なべが100円でふるまわれたりしたコーナーも大人気でした。

## おじいちゃん ありがとう



11月26日、県鴻城幼稚園で高知県に在住の長谷部昭太郎さんが園児の前でハーモニカパフォーマンスを披露しました。これは、長谷部さんが「孫（酒井那奈／年長組）が卒園する前に公演がしたい」と幼稚園に依頼し実現したものです。園児たちは、長谷部さんの趣向を凝らしたハーモニカ芸に大喜び。孫の那奈ちゃんは「少し恥ずかしいけど、うれしい」と照れていました。



## 家庭でできる ケーキ作り

12月11日、町保健福祉センターで第7回家庭教育学級「ロールケーキを作ろう」が開催されました。参加者は、講師 小野卓也さんの鮮やかな手さばきに感心しながら、ロールケーキ作りに挑戦。完成したケーキを持ち帰り、子どもといっしょに食べるという参加者は「きれいにできたので喜ぶと思います。今度は子どもといっしょに作ります。」と話していました。



# 県央合併スコープ⑭

## 県央合併の最新情報

11月27日(木) 小郡町

### ▼第11回山口県央部合併協議会

#### 【主な協議内容】

◆国民健康保険事業（保険料）  
賦課形態を「保険料」、賦課形式・賦課割合を「3方式・平準化」とし、制度の変革に伴い負担が増大する世帯に対しては、当分の間、経過措置として激変緩和措置を講ずる。

#### ◆児童福祉事業（保育料）

合併後3年間は、市部と町部の2本立ての基準額表（現行とほぼ同水準）を適用し、4年目以降から3年間で一本化する。

また、同一世帯3人以上の入園については、合併年度の翌年度から、対象児童の保育料を無料とする。

#### ◆消防防災事業（消防団の組織）

現在の分団は新市の分団として位置付け、出動体制および指揮命令系統を統一する方向で調整するが、統合しないことが適当な場合もあるとする消防庁通達の主旨を考慮し調整する。



第11回山口県央部合併協議会  
(小郡町公民館)

12月2日(火) 小郡町

### ▼第3回議員・農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い小委員会

#### 【主な協議内容】

◆農業委員会の委員  
新市に2つ以上の農業委員会を置く。  
定数・任期等は、農業委員会の意見を踏まえ再度協議。

12月3日(水) 小郡町

### ▼第4回新市建設計画検討委員会

#### 【主な協議内容】

◆新市まちづくり計画（素案）  
新市の核的な交流施設（県民ホールなど）の必要性を小委員会の共通認識として確認。

## ◆1月の予定

### 山口県央部合併協議会

▼第13回 1月22日(木)午後2時  
防府市JA防府とくち農協会館

### 小委員会

#### ▼事務所の位置

・第7回 1月13日(火)午後2時  
防府市 文化福祉会館

・第8回 1月21日(水)午後2時  
小郡町 町公民館3階講堂

#### ▼新市建設計画

・第6回 1月14日(水)午後2時  
秋穂町JA山口中央秋穂支所

#### ▼議員・農業委員会委員の定数及び身分の取扱い

・第4回 1月29日(木)午後2時  
山口市役所

※場所等を変更する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

#### 問合せ

#### 町役場 まちづくり推進課

☎ (973) 2414

☎ (973) 4892

Eメール

mailto:mati@town-ogori.jp

## 交通安全一口メモ

新年明けましておめでとうございます。今年はどうな年になるのでしょうか？皆さんは、どんな年にしたいですか？

日本は世界一の長寿国ですが、そのなかでも山口県は、北海道に次いで2番目に長寿の県です。百歳を越えている方は全国で2万人以上もいらっしゃるようですが、その大半の方は、ご家庭で元気に暮らしておられるそうです。

しかし、高齢者の方が年々増加の傾向にあるためか、交通事故で死傷される高齢者の方の割合も増えています。

明治・大正・昭和・平成と目まぐるしく移り変わった激動の時代を、家族のため、社会のためにと頑張ってきた方が、今になって交通事故で死傷するのは本当に残念なことです。「幸い、今までは無事故でこられたが、今日明日にも事故にあっても不思議はない」と考えて、今まで以上に、事故にあわないように気を付けることが大切です。

また、夜間に事故にあう歩行者や自転車も、あとを絶ちません。夜は周りの状況が見えにくいのですが、「見えていなくても、見られているつもり」が事故につながっています。夜間は、「車から自分は見えていない」と考えて、よりいっそう気を付けましょう。

薄暮時に自分の位置をいち早く知らせる、反射材等を事故防止のため活用しましょう。

いつも通り慣れた身近な生活圏内の道路こそ、「油断の心理」に陥りやすいといわれます。買い物や散歩・通勤・通学と、毎日の暮らしの行動範囲内には危険がたくさん潜んでいます。家族みんなで、今いちど話し合って事故防止に努めましょう。



小郡交通安全協会  
交通安全サポーター・畑中

☎ (972) 0110



## 小郡町留守家庭児童会 指導員募集

**職種** 放課後保育業務  
**人員** 若干名  
**資格** 保育士または教諭免許の資格を持つている方  
**提出書類** 履歴書(写真貼付)等  
**面接** 後日、提出者に連絡します。

**申込期限** 2月13日(金)  
※詳細については、左記にお問い合わせください。  
**申込み・問合せ** 町保健福祉センター健康福祉課児童福祉係  
☎(973) 8145

**講師** 小郡まきはら病院 牧原 浩先生  
**定員** 70名程度  
**申込期限** 1月28日(水)  
※定員になり次第締め切り

**料金** 無料  
**持参するもの** 筆記用具等  
**申込先** 町保健福祉センター健康福祉課健康係  
☎(973) 8147

## 中退共で退職金を

**中退共制度(中小企業退職金共済制度)**に加入して従業員の退職金を準備しましょう。

**中退共制度の特色**  
・適格退職年金制度からの移行先となっています。

・掛金の一部を国が助成します。  
・パートタイマーの方も加入できます。  
・掛金は税法上、全額非課税になります。

・掛金は預金口座より自動引き落としとなり、退職金は退職者に直接支払われるので、管理が簡単です。

・過去の勤務期間通算や企業間を転職した場合に通算ができます。

**加入の手続き**  
所定の申し込み用紙に記入、

押印のうえ、お近くの金融機関または委託事業主団体へ申し込んでください。  
**問合せ** 町経済課商工観光係  
☎(973) 8157  
☎(973) 4892

## 重症急性呼吸器症候群 SARS(サーズ)

「SARSから身を守るために」  
SARSの症状

38℃以上の急な発熱、たんを伴わないせきや呼吸困難が症状。予防のために  
・インフルエンザワクチンを接種。  
・外出から帰ったら、うがいとこまめな手洗い。  
・流行がみられた場合、外出時マスク着用。人混みを避ける。  
・流行地域には行かない。

・流行情報がわからない場合は、保健所に電話で相談し、指示を受けてから医療機関を受診しましょう。

**問合せ** 山口健康福祉センター  
山口市大字吉敷3325-1  
☎083(934)2533

## 小郡町スキー教室

小郡町体育協会スキー部(小郡シーハイル)では、毎年スキー

教室を開催しています。今年度は、左記のとおり計画しましたので、ぜひご参加ください。また、初心者の方には当日、講習会がありますので、希望される方はお申し出ください。

**開催日** 2月11日(祝)  
**行先** 広島芸北方面  
**定員** 30人  
※定員になり次第締め切り

**会費** バス代4,000円  
**講習会費** 1日1,500円  
**申込み** 町公民館  
☎(973) 0638  
本永威  
☎(973) 1010

## 小郡町在宅介護支援センター ホームページ開設

ホームページには、高齢者福祉サービスや各介護予防事業等について、高齢者の介護・生活支援に関する情報を掲載しています。ぜひ、一度ご覧ください。

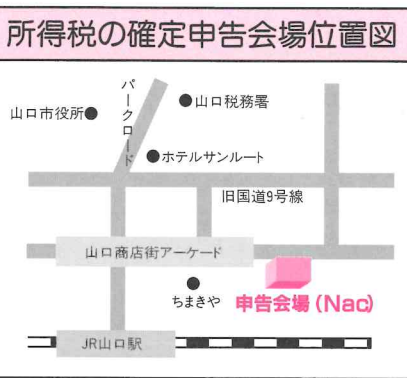
**アドレス**  
<http://ogorizaikai.hp.infoseek.co.jp/>  
**メール**  
ogorizaikai@cronos.ocn.ne.jp  
**問合せ**  
小郡町在宅介護支援センター  
☎(974) 5128

## 所得税の確定申告会場

今年もNacで確定申告！平成15年分所得税の確定申告の窓口での相談および申告書の受け付けは、2月16日(月)から3月15日(月)までです。申告会場は、中市コミュニティホール(Nac)1階(山口市中市町3-13 JR山口駅より徒歩10分 山口商店街内)です。

**Nacでの受付期間**  
2月2日(月)～3月15日(月)  
**受付時間**  
午前8時30分～午後4時

※還付を受けるための申告書については、1月から提出することができます。



## 第6回健康管理教室

今、働き盛りの人を中心に、ストレスから心の病に陥る人が増えています。あなたの心の悲鳴に一番早く気づけるのはあなた自身。「ストレス時代」のメンタルヘルス(心の健康管理)で、上手にストレスと折り合いをつけて、心の元氣アップをはかっていきましょう。

**日時** 1月30日(金)  
午後1時30分～3時  
**場所** 町保健福祉センター  
**内容** 講義「メンタルヘルスのすすめ」

有料道路における障害者割引  
制度をご利用される皆さまへ

有料道路の通行で障害者割引制度をご利用の方は、制度改正により全ての方が新たに申請手続きを行う必要があります。  
【制度改正点】①割引証が廃止(5月31日まで利用可)、代わりに申請手続きにより身体障害者手帳または療育手帳のみで割引が適用。  
②ETCノンストップ走行時の割引適用が新たに開始。  
**問合せ** 町健康福祉課社会福祉係 ☎(973) 8143





人の動き

(11月末現在)

人口	22,764人 (+7人)
男	11,056人 (+1人)
女	11,708人 (+6人)
世帯数	8,982世帯 (±0世帯)

※ ( ) は前月末との対比



おめでた(11月届出分)

(保護者・出生者・住所)

赤松	景司	美空	柳井	田
原	誠	聖斗	新	丁
荒田	康則	理子	花園	町
申	萬浩	麗里	柳井	田
岡本	浩昌	尚士	津市	下
秋本	一	慶	尾	崎
中川	英幸	太陽	新	町西
上本	智則	剛大	船倉	町
紺谷	壽朗	凜音	矢	足
長尾	大輔	英斗	円座	西
岡部	哲也	凌大	黄金	町
岩永	義則	渚	新	町西
中村	憲史	優里	光が	丘東
福江	浩二	こころ	長	谷
藤本	彰子	茉依	岩	屋
沖村	勉	奏美	円座	西
吉屋	充規	佑晟	蔵	敷
櫻井	章	竣介	山手	上
南平	保洋	悠羽	山手	下

◆おくやみ(11月届出分)

(故人・年齢・住所)

原田	幸一	93歳	長	谷
野間	鶴雄	87歳	柳井	田
田中	毅	81歳	高	砂町
福村	友之	79歳	新	丁
鹿島	良正	73歳	金	堀
中嶋	律子	70歳	元	橋

※町内住民登録者を掲載

# ●今年度から始まりまして ブックスタート



## 子育て応援団

今月は、11月4日から小郡町で始めました「ブックスタート」事業について紹介します。「ブックスタート」とは、赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、温かなぬくもりの中で、赤ちゃんと保護者に心安らぐ掛けがえのないひとときを「絵本」を介して持つてもらうことを応援する運動です。1992年英国バーミンガムで始まり、2000年に日本で紹介され、今では、全国的に注目されています。

小郡町では、図書館職員やボランティアや保健師たちと連携して、保健福祉センターでの1歳半児対象の歯科健診で、ひとりひとり絵本とアドバイス集やおすすめ絵本リストなどが入ったバッグを、メッセージを伝えながら手渡しています。これをきっかけに、絵本が家族の架け橋になればと思います。また、対象者には、ご案内をいたします。

## 図書館

### だより



#### ★新収図書(12月分)

##### 《一般書》

- 七度狐 大倉嵩裕
- 世界遺産地図 幻冬舎
- 千の風になつて 新井満・訳
- 続生きかた上手 日野原重明
- 誰か 宮部みゆき
- 逃げる男 シンドニー・シエルゲン
- 美人画報ワンダー 安野モヨコ
- 不思議じやない国のアリス 沙藤一樹
- 山口グルメガイド2004
- 《絵本》
- クリスマスの真珠 ミーシャ・ダムヤン

##### 《児童書》

- クリスマスの夜はきをつけて ジュリー・サイクス
- サンタクロースをください 松岡節
- お化粧大研究 石田かおり
- 盗神伝II・III
- M・W・ターナー
- ドラゴンはいくしんぼう 茂市久美子
- 日本の職人さん 全10巻 ポプラ社

#### ★おはなし会

1月15日(木)  
午後4時から4時30分  
対象年齢は、4歳からです。

#### ★1月の休館日

1、4、12、13、18、26、30  
(月末)日

#### ★寄贈ありがとうございました。

東和衛様(山手上)